

km-i view 搭載マニュアル

2021/12/27 更新



情報の保存 & 活用

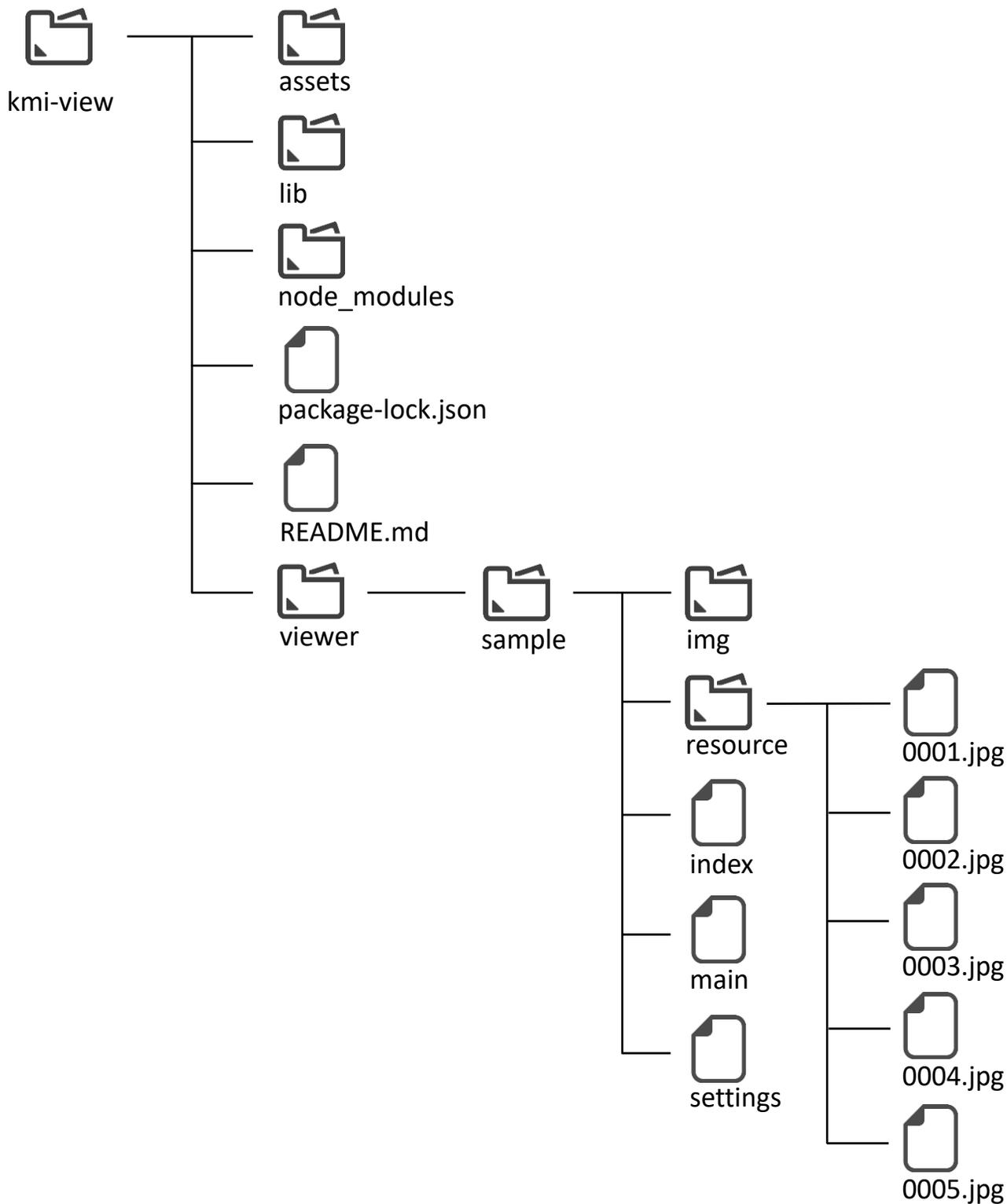
kmsym.com

(株) 国際マイクロ写真工業社



概要：

km-i view の移行プログラム構成は次の通りです。
下記ファイル式があることを確認してください。



「viewerフォルダ内」に資料フォルダを作成

① 「viewer」フォルダを展開します。

名前	更新日時	種類
assets	2020/08/20 8:57	ファイルフォルダ
lib	2020/08/20 8:57	ファイルフォルダ
node_modules	2020/08/20 8:58	ファイルフォルダ
viewer	2020/08/20 10:33	ファイルフォルダ
package-lock.json	2020/06/17 15:46	JSON ファイル
README.md	2020/06/17 15:46	MD ファイル

② 閲覧させたい資料と同じ数だけ「sample」フォルダをコピー&ペーストします。

名前	更新日時	種類
sample	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ
sample - コピー	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ
sample - コピー (2)	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ
sample - コピー (3)	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ

③ フォルダ名は「半角英数」で命名してください。
ここでは、「siryo01」「siryo02」「siryo03」としています。

名前	更新日時	種類
sample	2021/12/27 11:11	ファイル
siryo01	2021/12/27 11:14	ファイル
siryo02	2021/12/27 11:14	ファイル
siryo03	2021/12/27 11:14	ファイル

「resource」フォルダに資料の画像を配置

①資料フォルダ（例では「siryo01」）を展開します。

名前	更新日時	種類
sample	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ
siryo01	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ
siryo02	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ
siryo03	2021/12/27 11:11	ファイルフォルダ

②「resource」フォルダを展開します。

名前	更新日時	種類
img	2020/08/20 10:31	ファイルフォルダ
resource	2020/08/20 10:31	ファイルフォルダ
index.html	2020/08/06 18:57	Chrome
main.js	2020/08/07 18:26	JavaSc
settings.js	2020/06/17 15:47	JavaSc

③資料の画像を配置します。
ファイル名は「4桁通し番号（0001, 0002,...）」にします。

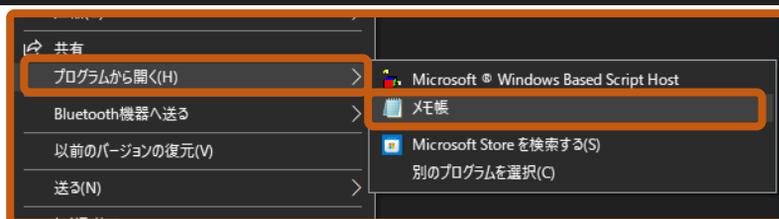
名前	更新日時	種類
0001.jpg	2020/06/17 15:47	JPG ファイル
0002.jpg	2020/06/17 15:47	JPG ファイル
0003.jpg	2020/06/17 15:47	JPG ファイル
0004.jpg	2020/06/17 15:47	JPG ファイル

「settings.js」ファイルの設定

① 「settings.js」ファイルをメモ帳で展開します。

名前	更新日時	種類
img	2020/08/20 10:31	ファイル フォルダー
resource	2021/12/27 11:35	ファイル フォルダー
index.html	2020/08/06 18:57	Chrome HTML Do.
main.js	2020/08/07 18:26	JavaScript ファイル
settings.js	2020/08/21 9:54	JavaScript ファイル

「settings.js」を右クリック
→プログラムから開く
→メモ帳



② 資料の「右綴じ・左綴じ」を設定する。

右綴じ (和装本) = true; 左綴じ (洋装本) = false;

③ 資料画像の全ファイル名を入力する。

「resource」フォルダに格納した全ての画像ファイル名を入力します。

*settings.js - メモ帳

ファイル(F) 編集(E) 書式(O) 表示(V) ヘルプ(H)

```
// =====
// 表示する画像の種類が和書の場合true、洋書の場合falseを指定してください。
// 例：var isJpBook = true; もしくは var isJpBook = false;
// 表示する画像のファイル名を指定し追加してください。
// 例：fileNameList.push("ファイル名");
// =====
```

var isJpBook = true; ←画像送りの方向を指定しています。

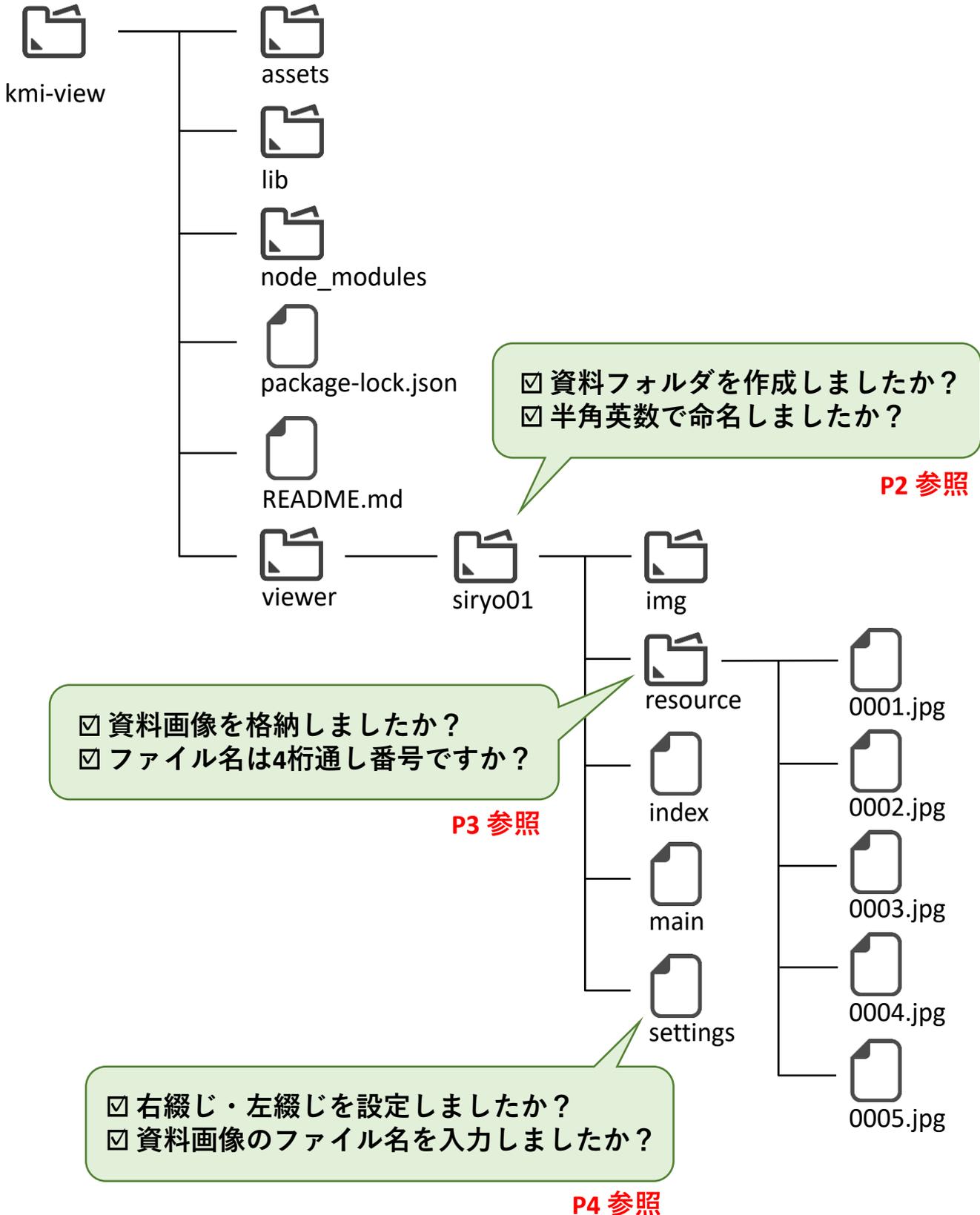
var fileNameList = new Array();

```
fileNameList.push("0001.jpg");
fileNameList.push("0002.jpg");
fileNameList.push("0003.jpg");
fileNameList.push("0004.jpg");
```

←必ず、
fileNameList.push("0000.jpg"); の形式で
入力してください

⇒以上で設定は全て完了です。

手順の確認



サーバーへの配置

- ① 設定した一式データを格納した「kmi-view」フォルダを、ネットワークにつながった任意のサーバーに格納する。
- ② ブラウザで閲覧したい資料の「資料フォルダ」にアクセスする。URLは下記を参考にしてください。

ドキュメントルート:/kmi-view/viewer/siryo01/

2の③で作成した資料フォルダ名が入ります。

- ③ ビューワーを通して画像が表示されます。読み込みに時間がかかる場合があります。

